

グループホームかりん 第5回運営推進会議 報告書

開催日	令和5年12月15日(金) 13:30~14:30			
開催場所	グループホームかりん			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者の家族	1名	地域包括支援センター	1名
	地域住民の代表	1名		
	行政(市長寿社会課)	1名		
事業所出席者	施設長	1名	グループホーム職員	1名
	グループホーム管理者	1名		
欠席者	地域住民の代表 1名			

1. 利用状況報告について

11/30 現在

入居者の状況	入居人数(18名) 男性(3名) 女性(15名)		
	要介護1(5名)	要介護2(5名)	要介護3(4名)
	要介護4(1名)	要介護5(3名)	平均要介護度(3.0)
	年齢(平均87.0歳)(最若66歳)(最高98歳)		

認知症生活自立度 I(1名) IIa(1名) IIb(6名) IIIa(7名) IIIb(2名) IV(1名)
 さくらの家~ 要介護1(2名) 要介護2(3名) 要介護3(2名) 要介護4(0名)
 要介護5(2名) 平均要介護度(3.0)
 もくれんの家~ 要介護1(3名) 要介護2(2名) 要介護3(2名) 要介護4(1名)
 要介護5(1名) 平均要介護度(2.0)

◇10月・11月の入退居報告

入居 11/15 要介護1 92歳 女性
 退居 11/8 要介護5 91歳 女性(施設入所)

◇入院 要介護1 66歳 男性(9/29~10/10) 肺炎
 要介護3 90歳 男性(11/27~12/11) 電解質異常

◇ショートステイ利用者 現在なし

2. 事業所活動報告について

(1) 10月・11月活動状況(スライド参照)

事業所の雰囲気、レクリエーション等、利用者の様子、食事、生活の様子サービス全般について

10月 西倉吉町の秋の総事

11月 秋の収穫祭(11/1 かりん中庭ウッドデッキで開催)

(2) 職員会議、研修会等

<定例としてあるもの>

・月1回: 運営会議

- ・毎週月曜日：稼働調整会議
- ・第2火曜：事故防止委員会
- ・第2木曜：サービス向上委員会、身体拘束廃止・虐待防止委員会
- ・最終週水曜：栄養改善研修
- ・第4金曜：感染対策委員会

(かりん会議)

- ・リーダー会議 各リーダーと管理者が運営会議を基に統一事項について確認をします
- ・フロア会議 各ユニットで事例検討、見直しカンファレンス、個人の情報共有
- ・GH係会議 かりん全体での会議、研修、研修の振り返り
- ・伝達講習 受講日 10月27日「認知症リーダー研修」
リーダーの役割・チームケアの質を高めるための手法など、ケアワーカー1名から伝達あり
- ・認知症ケア事例検討会 11月24日 ケアワーカー1名参加
- ・安全運転研修 10月23日ケアワーカー1名受講
- ・防災訓練 10月22日「水防（洪水想定）訓練」
かりん公用車2台、マグノリア公用車2台を使用し、ご利用者および職員がマグノリアに避難する訓練。
- ・栄養研修 10月25日「食べていないのに太るリスクを知る」
11月30日「薬の副作用と摂食嚥下について知る」
担当マグノリア管理栄養士
- ・Eラーニング管理システム「ナレッジデリバー」Webによる法人内研修
- ・令和5年度ジョブアカデミーによるジョブメドレー必須研修
8月から来年3月までを4つに分け、ケアの基本を学ぶWeb研修を受講中

(3) 子ども食堂 10月・11月開催

10月28日（土曜日）計146食 カレーライス96食・弁当50食

11月25日（土曜日）計151食 カレーライス91食・弁当60食

事故報告：2升炊き炊飯器のスイッチをいれたところ、煙と焦げ臭さに気づき確認。
炊飯器底部の電熱線によりシートが焦げつき、燃え上がる寸前の状態を発見。

原因：普段使用していない2升炊き炊飯器を始めて使用する職員が、炊飯器底部に焦げ付き防止シート（シリコン製）を置いたまま窯をセットしてしまったため。
うっかりミスが原因

対策：使用方法を事前に説明する（再確認）
慣れない職員が操作する場合はWチェックを行う。
※事故報告および是正予防処置報告済

3. 往診について

○アゼリア丸山先生往診…月に2回（第1週・第3週の水曜日）

10/4・10/18・11/1・11/15

○藤井政雄記念病院内科往診…月に1回（第3週の木曜日）

10/19（コロナワクチン接種）

11/16（インフルエンザ予防接種）

・要介護5 95歳 女性 肺炎後の食欲不振のため11/8まで抹消点滴施行

4. 11月27日誤嚥防止のためST評価を男性（要介護1）1名受けた

5. 下期消防設備点検（松谷ポンプ）実施⇒異常なし

6. 栄養嗜好調査 11月13日～18日（記入及び聞き取り方法で実施）

7. 事故・ヒヤリハット報告について

（1）ヒヤリハット（10月：7件／11月：6件）

※ヒヤリハットは事故が起こる前に気付いたこと、または起こっても利用者には変化がなかった場合のこと

起こりうるリスク	転倒、転落の可能性	その他	異食・喉詰め 誤飲食の可能性	医療管理 不十分	誤薬の 可能性	離所	紛失の 可能性	利用者 トラブル、 不信感
10月	5	0	1	0	1	0	0	0
11月	4	1	0	0	0	0	0	1

（2）事故（10月レベル1：2件 レベル2：1件／11月レベル1：4件 レベル2：1件）

※事故により利用者の観察が必要または治療が必要になったこと

	転倒・ 転落等	表皮剥離 打撲・裂傷	喉詰め 誤飲・ 誤食	医療 健康	落下薬	離所	情報共有 ミス	業務 ミス	利用者 トラブル
10月	1	0	0	0	1	0	0	1	0
11月	4	0	0	0	0	0	0	1	0

10月課題

転倒転落に関しては、行動の観察をしっかりと行う、ホールに職員がいるようにする、靴をきちんとはいて頂く、歩行時の見守りを強化する、優先順位を1番とする、すぐに駆けつけることを周知する。ポータブルトイレを木製のものに変更する。誤食に関しては作業する前に手袋の破れが無いことを確認する。食事準備や盛り付けの際、再確認を行う。過剰投与に関しては、フロアで決められた手順を再確認する。フロア会にて周知する。

11月課題

転倒転落に関しては、ベッドの高さを低床にしておく。ベッドに寝る位置にも注意して転落防止に心掛ける。1人対応時にセンサーになった場合は速やかに向かうことは引き続き実施する。センサー一作動する位置に設置をする。窓のカギは必ず二重チェックする。

8. 見守りカメラ設置について

5類感染症に変更に伴い9月1日より法人内職員行動基準の変更があり、対応策かりん版を作成した。

9. 待機者の状況

登録者数 (11月30日現在)	女性 39名	男性 13名	計 52名
--------------------	-----------	-----------	----------

10. 職員について

(職員の入退職・異動等)

- ・ケアワーカー1名育児休暇中
- ・12/11採用 夜勤専門員1名

11. 意見交換

◆家族代表

①11月23日から面会が制限なくできるようになりましたが、ご利用者やご家族で何か変化はありましたか？

⇒ご利用者もご家族も居室で穏やかに談笑されており、うれしくなります。面会後も帰宅願望や不穏になられることもなく落ち着いて過ごされています。

⇒ご家族からは遠慮なく居室で話ができるので遠慮なく会うことができたという声や実際にはじめて居室まで入ったが思っていた以上に綺麗でびっくりしました。など感想を寄せられています。

②12月から書道クラブを始められたようですが、その他は何かクラブはありますか？

⇒現在は書道クラブだけです。この書道もご利用者からのアンケートによるご希望があり、クラブとして定期的に外部ボランティアさんの力を借りておこなう方法に決めました。今後、少しずつクラブのように定期的に継続していく活動をご利用者と一緒に考えていきたいと思っています。

◆地域住民の代表（民生委員）

①子ども食堂の2升炊き炊飯器の窯のことをもう少し詳しく聞きたい。

⇒炊飯器の内釜と炊飯器底にある熱線の間、本来なら内釜の内部に焦げ付き防止のために入れるべきシリコン製のシートが入っており、それを気づかずにスイッチを入れたために起こってしまった事故でした。当該職員と話し、なぜ発生してしまったのかを含め、原因と対策をすぐに検討し対策を周知しました。

◆行政（長寿社会課）

①10月22日の水防訓練はご利用者全員が避難されましたか？

⇒ほぼ全員が避難訓練に協力して頂きました。体調の悪い方以外は参加してもらいました。

当初は、手引き歩行が可能な方も突然の訓練に戸惑い、乗車がスムーズにできないなど想定外の状況も発生することがわかりました。

車椅子のタイヤパンクも発見され、早急にタイヤ修理を致しました。

◆明倫小鴨地域包括支援センター

①ST評価をはじめられたと伺い、良いことだなと思いました。ちょうど「しよいやの会」でも誤嚥

性肺炎予防について取り組んでおりますので、機会あれば参加して下さい。

⇒誤嚥性肺炎予防のため、今後も専門的なアドバイスを受けて参りたいと思います。

◆施設長

この度は炊飯器の事故発生が起こってしまい、本当に申し訳ございませんでした。すぐに事故の検証を行い再発防止のため対策を検討・周知しております。引き続き事故防止に努めながら子ども食堂を継続して参りたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。ST評価についてですが、STをはじめ両法人には多くの専門職が働いております。今後ご利用者の健康管理のために専門職のかかわりを設けながら努めて参りたいと思っております。何かご意見を頂けたらありがたいと思います。最後にボランティア活動の以前のように再開したいと考えております。引き続き取組んで参りますので今後ともよろしくお願い致します。

※次回開催日 令和6年2月16日(金) 13:30~14:30